

安城市中学校部活動地域展開について

令和8年4月 安城市教育委員会

安城市の部活動の地域展開の考え

生徒の思い

「興味のあることに、いくつもチャレンジしてみたい」
「専門的な指導を受けたい」
「休みも欲しい」

「いろいろなことにチャレンジしてほしい」
「経験したことがないスポーツや領域のため、上手に指導することができない」

教員の思い

安城市の部活動改革の中で大切にしていることは、「子どもたちの選択肢を広げたい」という思いです。

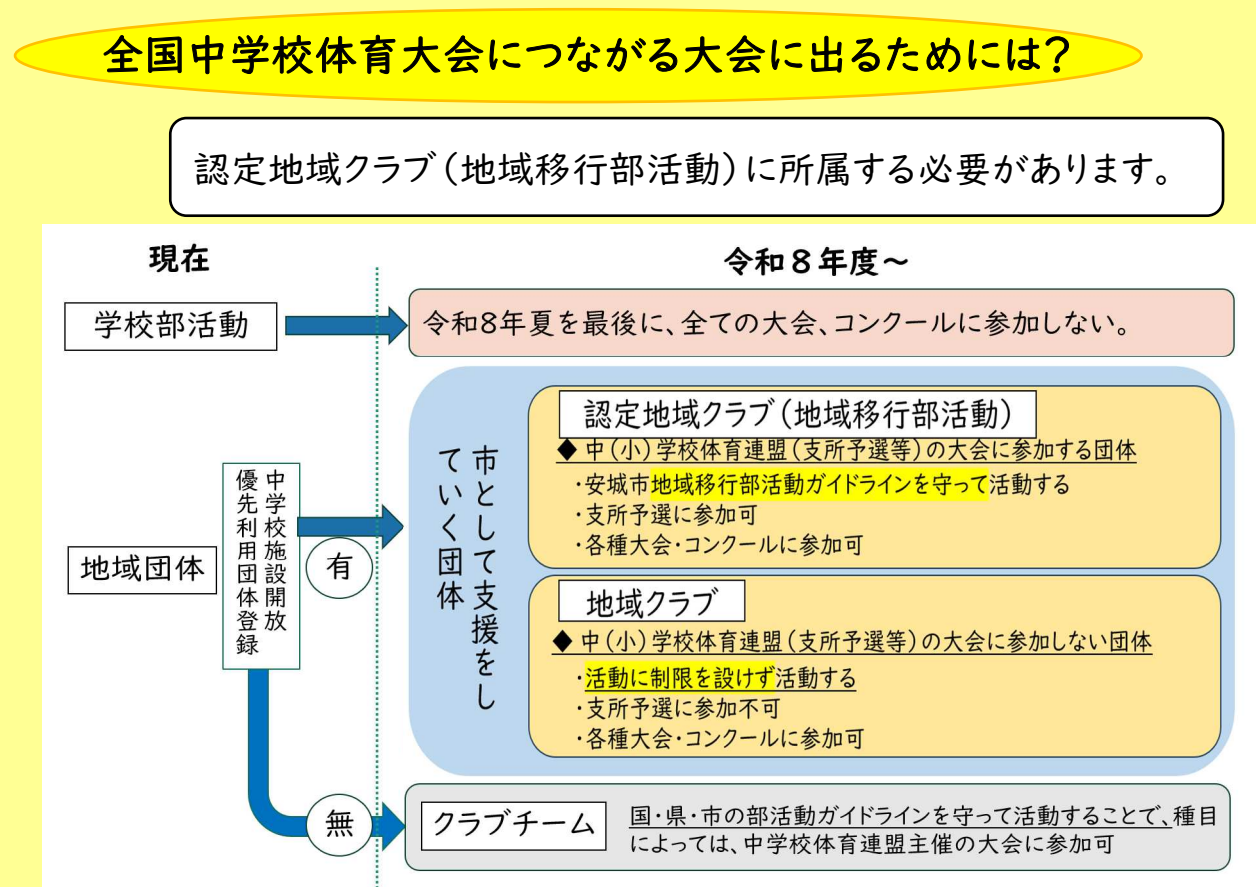
子どもたちが中学校3年間で、様々なことに挑戦する中で、自分のしたいこと、頑張りたいことを見つけ、見つけたことを生涯にわたって学び続ける子どもに育てたいと願っています。そのために、私たちは、子どもの可能性を広げる様々な活動（部活動、地域クラブ、日曜教室等）を用意していきます。

保護者の思い

「自分の好きなことを思いっきりやってほしい」
「専門的な指導を受けさせたい」

「地域の子どもたちのために技術や思いを伝えたい」
「地域の子の活躍を応援したい」

地域の方の思い



令和8年度から変わること

【夏の大会・コンクールまで】

- ・平日は週2～3日程度活動します。
- ・休日は大会・コンクールまでに練習や練習試合で3回程度活動する場合があります。
- ・GW中（4月29日～5月6日）の間に2回程度活動する場合があります。
- ・令和7年度に出ていた大会・コンクールには、参加をする場合があります。

【夏の大会・コンクール後】

- ・今後、学校として夏の大会を含むすべての大会・コンクールに出場しません。
- ・平日は週2日程度、時間を短縮し活動します。
- ・休日は活動しません。
- ・長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）は、週3回まで活動します。市内他中学校との交流を実施する場合があります。

令和8年度のみ措置

1年生の入部の時期を5月入部と9月入部の2回に分けます。夏の大会・コンクールに出たい・応援に行きたい生徒は、5月入部とします。9月入部の場合は、夏休み中の活動はありません。

令和9年度から変わること

サークル型部活動（仮称）に変わります。

サークル型部活動（仮称）とは勝つことを目的とせず、部活動の原点である「社会性の構築」「生徒の自主的・自発的活動」「興味の拡大」「自己成長」を育てることを目的とし、「教えられる」から、生徒の「やってみたい」「挑戦したい」気持ちを大切に活動していきます。教員は、そのサポーターとして指導に当たります。

- ・1年単位の部活動となります。3年間で3回活動を替えることもできます。
- ・3年生の引退時期が自分で選べるようになります。最大で3年生2月まで活動に参加できます。
- ・長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）は、週3回まで活動でき、平日ではできない活動や市内他中学校との交流を実施する場合があります。
- ・一部活動では、専門性の高い外部の指導者から指導をってもらうことも考えています。（予定）

質問があります

認定地域クラブ（地域移行部活動）や地域クラブに入るには、お金がかかるの？

多くのチームで月謝が必要です。その他、入会金や年会費が必要なチームもあります。詳しくは、市公式ウェブサイトをご確認ください。多くの子どもに参加をしてもらいたいので、補助の仕方を検討しています。

野球チームに入りたいけど、どこを見ればチームが分かるの？

市公式ウェブサイト内で、認定地域クラブ（地域移行部活動）や地域クラブを紹介しています。Tetoruでも定期的に配信し、紹介します。また、市内小中学校に掲示板を用意します。

問い合わせ先	安城市教育委員会	学校教育課	71-2254
		スポーツ課	75-3535
		文化振興課	77-6853
		生涯学習課	76-1515

※中小学校体育連盟と中学校体育連盟は同じ組織であり、国では中学校体育連盟と呼び、県市では中小学校体育連盟と呼んでいます。